

今週のビルマのニュース
2009年6月19日【0924号】

スーチー氏、拘束下で64歳の誕生日

・民主化指導者アウンサンスーチー氏の64歳の誕生日である19日、日本を含む世界中で様々なイベントが行われる。また誕生日に合わせて氏に支援の言葉を寄せる「64キャンペーン」サイトには世界各国から約1万のメッセージが寄せられた。日本からは羽田元首相や鳩山由紀夫民主党党首ほか、多数の国会議員やアーティストから映像や文章が発信された。

裁判は実質面では進まず、証人に関する処理が続く

・アウンサンスーチー氏の裁判で、特別法廷が認めなかったスーチー氏側の証人3人の扱いに関する処理が続いている。ラングーン高裁が1人を証人として認め、残り2人も証人として認めるべきとするスーチー氏側の訴えを最高裁が受理した。19日に最高裁での弁論の日程が決まる模様（17日付APほか）。

【背景】軍政は5月、突然訪れた米国人男性を家に入れたことが来客を禁じる自宅軟禁の規則に違反したとして、スーチー氏を起訴した。起訴の背景には、来年予定の総選挙を前に国民の支持を集める氏の拘束期間を延長したいという軍政の政治的動機があり、有罪判決（最長禁固5年）が出るとの見方が大勢。

国会での動き

・「ミャンマーの民主化を支援する議員連盟」は19日、「平和と民主主義の実現に生涯を捧げるアウンサンスーチー氏に敬意を評し、賞賛、榮譽を称える」表彰状の授与式を国会で行った。スーチー氏の代理として国民民主連盟（NLD）解放地域日本支部議長が、大島理森連盟会長から表彰状を受け取った（NLD解放地域日本支部）。

・議連の末松義規事務局長は19日、2100人以上いるとされる政治囚の釈放を求める署名1万4,890筆（日本国内集約分）を外務省の猪俣南部アジア部長に手渡した（NLD解放地域日本支部）。この署名運動では全世界から67万以上の署名が集まり、16日に国連事務総長に手渡された（16日付ロイター）。

国連事務総長が来日予定、その後ビルマに

・国連の潘基文事務総長が30日から日本を訪問する。事務総長は訪日に続いて7月初めにビルマを訪問する方向で調整しているとのこと（19日付朝日新聞）。

北朝鮮がトンネル掘削技術をビルマに

・軍政が緊急避難用のトンネルや地下施設を建設するのに北朝鮮が技術協力を行ってきたことがわかった。ビルマの核技術開発に関連があるかどうかは不明（9日付イェール・グローバル。写真あり）

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など
新たな発表はなし。

イベントなど

・アウンサンスーチー氏64歳の誕生日記念集会～キヤンドルライト、ビルマ僧侶を招いての祈りの会（予定） 在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか（国連大学前、19日17時～）

・アウンサンスーチー氏 64回目の誕生日祝賀会 在日ビルマロヒンギヤ協会（館林市、19日14時～）

・日本ビルマ救援センター 月例ビルマ問題学習会「アウンサンスーチーさんの誕生日に寄せて」（大阪ボランティアセンター地下1階、19日19時～）

・アウンサンスーチー氏の不当な拘束からの即時釈放を求めるデモ 在日ビルマロヒンギヤ協会（22日、ビルマ大使館前10～12時、外務省前13～15時）

・フォトジャーナリスト宇田有三氏講演会「知らされていないビルマ～「情報」の向こう側にある現実から、私たちの足元を考える」主催：DAYSJAPAN 関西サポーターズクラブ（大阪市立住まい情報センター 3階ホール、7月4日14時～）

・ロヒンギヤ民族集団訴訟（難民不認定処分の取消、退去強制令発付の取消／無効確認を求める）原告本人尋問（東京地裁709号法廷、7月21日13時半～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ
ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165